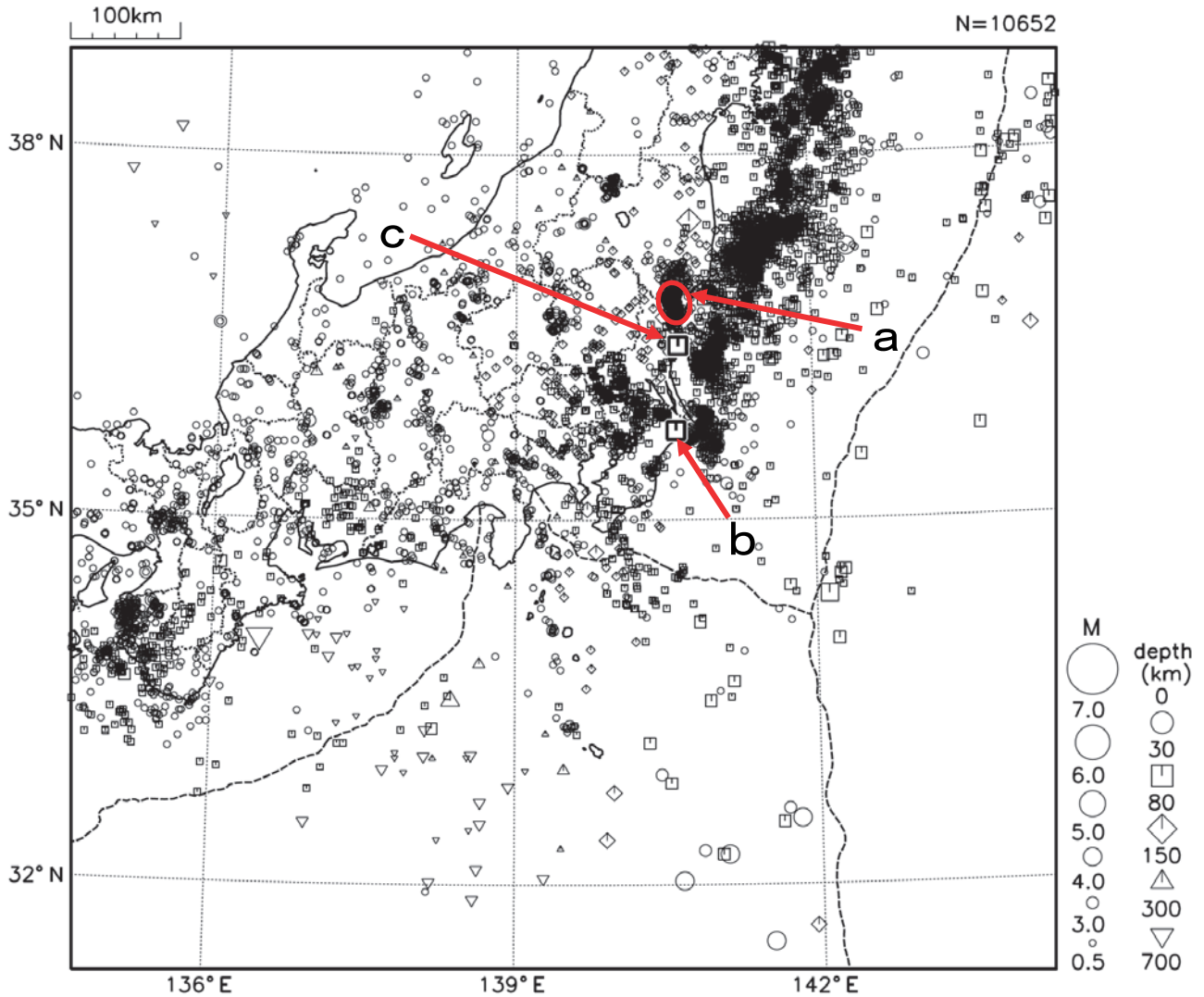


○関東・中部地方の地震活動

図6 関東・中部地方の震央分布図（2017年1月1日～1月31日、M \geq 0.5）

[概況]

1月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は43回（2016年12月は81回）であった。

1月中の主な地震活動は次のとおりである。

2017年1月における2016年12月28日からの茨城県北部の地震活動（図6中の領域a）は、減衰しつつも継続しており、1月31日までに震度1以上を観測する地震が13回発生した。最大規模の地震は、1月1日に発生したM3.7の地震（最大震度2、深さ7km）であった。（p. 4、13参照）

13日12時25分に千葉県北東部の深さ50kmでM4.9の地震（図6中のb）が発生し、茨城県、千葉県で震度3を観測したほか、関東地方と中部地方の一部で震度2～1を観測した。（p. 5、14参照）。

18日17時19分に茨城県沖の深さ53kmでM4.2の地震（図6中のc）が発生し、茨城県東海村で震度4を観測したほか、福島県と関東地方で震度3～1を観測した。（p. 5、15参照）。